

10.3 SAT | 9:00~16:00

吉野川河口「ラムサールのこころ」発見ツアー

自然と人の暮らし、阿波の経済を支えてきた川。
吉野川銀行の宝物を探せ！
清野聡子先生と郷土史家と一緒に、バスで吉野川河口をめぐります。自然の恵みや人々の暮らし・文化に眠る「宝物」を探しながら、自然を守り、賢く利用し、次世代へつなぐラムサールのこころを再発見！どんな宝物が見つかるかは、お楽しみ！ミステリーツアーです。

※小型バスで移動します。

- 高校生以上15名(要・下記申し込み ※氏名、電話番号をお知らせください)
- エコツアー申込み・問い合わせ／
E-mail: kansatsunokai@gmail.com Tel・Fax 088-623-6783
- 《参加費無料》※昼食代は各自負担
- 集合: 沖洲マリンターミナル前(9:00)

※万が一の事故に備え、主催者側で「レクリエーション保険」に加入しております。

吉野川河口の未来

Nature-positive approach for the Yoshino River estuary

10.4 SUN | 10:00~15:00 (開場9:30)

吉野川河口から考えるネイチャーポジティブ

吉野川河口から、自然と地域の未来を

- 会場: 沖洲マリンターミナル2階・「マリンホール」
徳島市東沖洲2丁目14 TEL 088-653-8892
- 定員: 60名 ※事前申込は必要ありません。●《参加費無料》

【講演会】《10:00~12:00》

「吉野川銀行」復活へ 自然資本を活かすネイチャーポジティブ経済の時代に」



【基調講演】清野 聡子 (九州大学大学院工学研究院准教授)

《Profile》 神奈川県逗子市出身。海岸散歩の面白さに3歳で目覚め、研究者の道を目指す。1989年東京大学農学部水産学科卒業。1991年同大学大学院農学系研究科水産学専攻修士課程修了。博士(工学)。東京大学大学院総合文化研究科助手、助教を経て2010年より九州大学大学院工学研究院 環境社会部門 准教授。専門は海岸・沿岸・流域環境保全学、生態工学。

【ワークショップ】《13:00~15:00》

「吉野川河口から、自然と地域の未来を」

参加者全員で、吉野川の魅力を語り合しましょう。ネイチャーポジティブやラムサール条約など、吉野川河口の未来と目標が見えてくるかもしれません。

《参加されるみなさまへ》

- ◆会場周辺には食事のできる場所が少ないため、昼食をご持参いただくことをおすすめします。
- ◆お車をご利用の場合 沖洲マリンターミナル有料駐車場をご利用ください。
- ◆市バスをご利用の場合 徳島駅前バスターミナル[6番]のりばから「沖洲マリンターミナル」下車



主催: ラムサール・ネットワーク日本
Eメール: yoshinogawa@ramnet-j.org
ウェブサイト: <https://www.ramnet-j.org/>

共催: とくしま自然観察の会
ウェブサイト: <https://www.shiomaneki.net>



公益信託
経団連自然保護基金
Keidanren Nature Conservation Fund
この行事は経団連自然保護基金の
助成金によって実施されています